

水谷 真也の思い

MESSAGE

子どもたち、その先の世代に、
「桑名でよかった。」
と心から思えるまちを創りたい。

桑名市役所の職員として 2026 年 7 月まで、
地域の皆さまに最も身近な行政の現場で働いてきました。

日々の業務を通じて、市民の皆さまと向き合ってきた結果、
強く感じたのは、

「市民のリアルな声をもっと市政に届き、スピード感を
持って形になっていく桑名市であってほしい」
という思いです。

市役所で働いていたからこそ、
市政の仕組みや現場の実情を知っています。

行政には時代の変化に対応しきれていない部分があり、
桑名市でも、少子高齢化、インフラの老朽化、職員不足
による業務負担の深刻化などの多くの課題があります。

課題解決のために、若い世代だからこそできる
発想や行動力を大切にしたいと思っています。

様々な組合活動、地域活動の経験が、
「前例にとらわれず、新しい課題に挑戦し、
桑名市の“真”時代を創っていける」と確信しています。

「子どもたち、その先の世代に、「桑名でよかった。」と
心から思えるまちを創りたい」そのために、今、動きます。

さあ、桑名市の“真”時代をともに創りましょう！



PROFILE

みずたに しんや

水谷 真也 (39 歳)

昭和 62 年 (1987 年) 8 月 12 日

桑名市 宮町 生まれ

趣味：バスケ、ウォーキング

家族構成：妻、息子 (中2)、娘 (小4)

2000 年 精義小学校 卒業

精義ミニバスケットボールクラブで
全国大会 3 位に

2003 年 光風中学校 卒業

創部初の全国大会出場 ▶
三重県選抜選手として
都道府県対抗全国大会出場 ベスト 16 に



2006 年 三重県立四日市西高校 卒業

全国大会出場 (ウィンターカップ 2003)

2010 年 名城大学 建築学科 卒業

矢作建設工業株式会社 入社

2014 年 桑名市役所 (建築技師採用) 入庁

建築住宅課、まちづくり推進課、財政課、
地域コミュニティ課、都市管理課

若手職員提案「コラボ・ラボプロジェクト」で
最高成績であるグランプリを受賞

日々の活動は SNS で配信中



@shinya_kuwana987



@korasa_shinya



@水谷 真也



水谷真也後援会事務所

〒511-0026 桑名市宮町 8 番地 TEL 090-6644-1498

MAIL shinyamizutani987@gmail.com

討議資料



みずたに しんや
水谷 真也

後援会からのご案内

History of union and community activities 「組合・地域」活動歴など

組合歴

- 2015年～ 桑名市職員組合
(執行委員・副委員長・書記長)
- 2021年～ 桑名市職員組合 執行委員長
- 2024年～ 連合三重 桑名地域協議会 議長



石取祭歴

- 2017年～2022年 宮北 青年会 会長
- 2023年～2025年 青年連盟 第三組常任幹事



まちづくり協議会歴

- 2022年～ 精義まちづくり協議会 人権・総務部長



ディアティン三重バスケットボールチー



元桑名市役所職員

現場を知る水谷真也の目指す5つの“真”時代

01 働く人が住みやすい まちづくり

- ・安定した雇用環境が整備されるよう
若者と雇用のマッチングを推進します。
- ・安心して子育てができるよう
条例の整備や環境づくりを進め
共働き家庭への支援強化を行い
子どもが安心して過ごせる場所を拡充します。
- ・通勤・通学にストレスが掛からないように
行政に**インフラ整備**を促します。

02 伝統・文化の継承

- ・**地域に根付いた祭の文化**が途絶えないよう
行政との連携を図ります。
- ・**担い手不足が解消**されるよう
若い世代が活躍しやすい環境を整えます。
- ・**財政的なサポート**を行政に促します。

03 地域コミュニティ

- ・桑名市全地区に「まちづくり協議会」が
発足する環境を整え若い世代でも
役割が担えるよう情報周知をし
すべての人を
地域全体で支える仕組みを整えます。
- ・自主的な活動の支援ができるよう
自治会や自主防災組織への支援を行い
災害時に助け合える体制をつくりま

04 スポーツの推進

- ・中学校の部活動がスムーズに
地域移行できるように働きかけます。
- ・ルール改正がされたスポーツが速やかに
教育施設に対応できるように働きかけます。
- ・トップアスリートが誕生できるよう
トップリーグ経験者との連携を図ります。

桑名市の“真”時代を
ともに創りましょう

05 公共施設 マネジメント

- ・**公共施設の有効利用**について
意見を集め
行政と連携を図ります。
- ・市内の空き家対策が進むようにし
空き家活用の情報を周知します。
- ・交通の要所である桑名駅周辺の
にぎわいの活性化を促進します。

